

Mマガジン・サポーター (店舗情報の詳細は「音楽好きの友の会」公式サイトにてご確認ください)

●公共機関

- ・区役所 中原区役所5Fなかはらっば 中原区小杉町3-245 Tel.044-744-3113
- ・会館 川崎市国際交流センター 中原区木月祇園町2-2 Tel.044-435-7000
- ・会館 川崎市生涯学習プラザ 中原区今井南町28-41 Tel.044-733-5560
- ・会館 かわさき市民活動センター 中原区新丸子東3-1100-12 Tel.044-430-5566
- ・郵便局 川崎井田郵便局 中原区井田中ノ町25-1 Tel.044-766-9724
- ・郵便局 川崎プレーメン通郵便局 中原区木月1-31-5 Tel.044-455-1800
- ・郵便局 川崎木月郵便局 中原区木月住吉町11-12 Tel.044-411-9800
- ・郵便局 川崎木月大町郵便局 中原区木月大町11-27 Tel.044-722-3617
- ・放送局 かわさきFM 中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス Tel.044-712-1791
- ・推進協議会 「音楽のまち・かわさき」推進協議会 幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階 Tel.044-544-9641

●元住吉西口(プレーメン通り/井田中ノ町商店街通り)

- ・音楽教室 SouleaveMusic School 中原区木月伊勢町10-1三起ビル302 Tel.044-750-8992
- ・鉄板焼 ゆうき亭 中原区木月1-28-16 Tel.044-434-6999
- ・ヘアサロン キャメルヘアーデザイン 中原区木月1-32-10 中嶋ビル1F Tel.044-872-7375
- ・カフェ 水谷珈琲 中原区木月1-32-16 1F Tel.044-577-4288
- ・果物 フルッコ 中原区木月1-35-1 Tel.044-433-3338
- ・パン リップル 中原区木月3-10-20 Tel.044-863-6554
- ・コーヒー専門 MUI 中原区木月3-13-2 Tel.044-767-1368
- ・イタリア料理 オステリアポッカーノ 中原区木月3-17-16 新井ビル1F Tel.044-411-1003
- ・音楽教室 島倉 学ミュージックスクール 中原区木月3-35-1ART FLATS B1F Tel.044-567-5940
- ・音楽教室 有隣堂日吉センター 中原区木月4-31-7 Tel.044-411-5701
- ・コングラトリーマー マンマチャオ元住吉店 中原区井田中ノ町4-1 M2ンアッシュ Tel.0120-027-217
- ・理容室 Hair Salon Airs 中原区井田中ノ町5-3 関根ビル1F Tel.044-755-0273
- ・接骨院 井田名倉堂・栗山接骨院 中原区井田中ノ町6-27 Tel.044-766-0850
- ・ヘアサロン 波照間 中原区井田中ノ町8-1 Tel.044-797-5692
- ・デザイン制作 アルケファクトリー 中原区井田中ノ町8-43 Tel.090-4362-5413
- ・カフェ フォレストコーヒー 中原区井田中ノ町33-1 Tel.044-754-1156
- ・時計・貴金属 つだとけいてん 中原区井田中ノ町33-2 Tel.044-766-6022
- ・不動産 福街不動産 中原区木月祇園町12-1 Tel.044-750-0409

●元住吉東口(オス商店街通り)

- ・介護センター みずたま介護ステーション元住吉 中原区木月2-2-3 メノンミール元住吉 Tel.044-430-6963
- ・お茶 金子園 中原区木月2-2-36 Tel.044-411-5877
- ・鍼灸院 和式整体&整心の「響氣」 中原区木月2-3-35 住吉名店センター401 Tel.044-433-2880
- ・Cafe+Cake Baloo(バルー) 中原区木月2-7-8 健庄ビル1F Tel.044-789-9625
- ・介護センター ツクイ 中原区木月2-8-5MKビル1-B Tel.044-431-0027
- ・古本・CD 凸っつ凹っつ 中原区木月2-10-3
- ・調剤薬局 網島街道薬局 中原区木月2-16-10 Tel.044-750-0374
- ・イタリア料理 自在屋 中原区木月4-10-6 Tel.044-433-5644
- ・STEAK ステークグラム元住吉店 中原区木月住吉町7-7 Tel.044-433-4129
- ・音楽教室 PCK Music Studio(桂 宏美ヴォーカル教室) 中原区木月住吉町21-5 鈴木ビル3F-D Tel.070-5597-2230
- ・ライブハウス パワース2 中原区木月住吉町21-5 Tel.044-455-0007
- ・音楽教室 Studio An(スタジオ・アン) 中原区苅宿4-48 Tel.045-312-3146(横浜アオハ楽器)

●元住吉近郊

- ・喫茶室 シンフォニー 川崎市幸区矢上11-1 Tel.044-599-3499

●武蔵小杉近郊

- ・紅茶専門店・喫茶室 Tea House ローズマリー 中原区小杉町3-70-4 ホーユパレス1F Tel.044-733-1076
- ・蕎麦店 そば あさひや 中原区小杉御殿町2-42-7 Tel.044-722-1768
- ・珈琲店 Cafe TEMO(テモ) 中原区上小田中6-1-5 Tel.044-755-8234
- ・喫茶店 Coffee Spot Life(ライフ) 中原区上小田中6-22-13 Tel.044-722-0024
- ・喫茶店 ショップカフェハット 中原区新城1-16-12 Tel.044-788-0116

●元住吉外郭・他

- ・調剤薬局 胸沢通り薬局 東京都目黒区中央町2-40-8 Tel.03-6412-7318
- ・写真 PHOTO SHOP 銀嶺 東京都港区六本木7-8-4 Tel.03-3408-5406
- ・レストラン&バー Public House びあにしも 川崎市小川町16-15ヒロサワビル103号 Tel.044-201-1668
- ・調剤薬局 オレンジ薬局川和町店 横浜市都筑区川和町1218-1F Tel.045-929-1005
- ・カフェレストラン ガンファワー・ツリー 横浜市中区海岸通1-1 横浜貿易協会ビル Tel.045-211-2200
- ・ジャズ喫茶 マシュマロ 横浜市中区山下町214 巴里堂ビル2F Tel.090-2202-3294
- ・八百屋 八百屋ジャズ 東京都世田谷区等々力2丁目16-14 Tel.03-3701-3860

●宮城県仙台/群馬県

- ・カフェ Antique cafe OLD TIME 宮城県多賀城市高崎2-16-3 Tel.022-309-6728
- ・音楽教室 PCK Music Studio 大泉スタジオ 群馬県邑楽郡大泉町坂田5-21-6 Tel.070-5597-2230

▲上記、サポーター記載は無料です。



A Free Magazine that Promotes Regional Revitalization through Music

Mマガジン

2022年10月16日号
2022年9月16日発行
(毎月16日発行)
第92号
発行・編集人:塚田親一
編集:藤田順治/大場明弘
発行:音楽好きの友の会
川崎市中原区木月2-21-32
TEL 090-9398-2889
2022-9-16-800 Printing RK

Mマガジン

●Motosumiyoshi●Music●Mate●Meet●Memories

音友レコード倶楽部
レコードコンサート合同開催中
10月2日(日)は
暫くぶりの**Jazz Date**
「ジャズファンの集い」専科です。
13:15開場 / 13:30開演
参加費:¥1,500
川崎市国際交流センター
レセプションルーム



Photo: Yoshiro Yasuda



2022
10
October

宮下敏子(みやしたとしこ):
フリーアナウンサー・音楽家
茨城県那珂市出身(那珂ふるさと大使)。NHKキャスターを経てフリーになる。「かわさきFM」では、現在、かわさきDOWNSTREAM(火曜・15時~17時50分)を担当。他に式典MCや講演、執筆、音楽活動を行い、タイアップソング等をリリース。川崎市内では防犯ソングや音楽のまちかわさきのミュージアムをモチーフに「らら」ミュージアム」制作、歌唱しCM等に起用されている。

連載37 **そして音楽の旅は続く**
ピアニストの池野成秋さん



▲池野成秋&フレッシュギヤルズ

意外と知られてないことですがJAZZのLIVEは通常、初対面のメンバーであってもしハーサル無しの、ぶっつけ本番で行います。私はポカールなので一応、自分のkeyに書き換えた譜面を持っていますが、ミュージシャンは星の数ほどあるスタンダードソングのコード進行が頭に入っているので、譜面が無くても移調しながら演奏ができます。凄いですね。それにJ-POPや演歌と違って、JAZZのスタンダードソングは世界共通語みたいなものなので、フランスの街角でもアフリカの僻地でもJAZZやろう~となれば直ぐに楽しめる…まさに音を楽しむ「音楽」ですね。残念ながら私の人生初JAZZ LIVEでは緊張で音を楽しむ余裕はありませんでしたが、ピアニストの池野成秋さんがたくさん助けてくださいました。以前、友人から聞いた話によると、池野さんは音楽的に大変厳しい方なの

で、下手くそだと途中から弾いてくれないとかなるとか…その噂を聞いたときは「もしそうだったら初心者の私はお手上げ〜。お客様に申し訳ない〜」。でもあまり真剣に受け止めませんでした。だって人の噂話って当てにならないんだもん。知り合って自分で判断した方がよいと思うよね。

そしてついに当日、優しい笑顔で始まりました。私が初LIVEだからと、池野さんはお祝いのワインをプレゼントしてくださいました。お気遣いの細やかな、お気持ちの温かいお人柄で感激しました。LIVEでちゃんと唄えたのは緊張で記憶に無いのですが、その夜は池野さんがそばで包んでくれたような心地良い印象が残っています。私はとにかく今、精一杯唄うことしかできない。池野さんはそんな私を優しくサポートしてくれました。故ユミさんが、JAZZ新参者の私を池野さんと組ませてくれたのは、こういう心地良い世界を教えてくださいました。書くとキリがないので一言でいうとJAZZ界の宝石!重鎮だったんです。(1963年あの力道山の事件の時、赤坂のニューラテンクオー

ジャズボーカリスト
星乃けい

official website
<https://www.hoshinokei.com>

ターという超一流店の控室で出番待ちをしていたという大ベテラン!)この日をきっかけにその後、演奏してもらったり、聴きに行ったり、池野さんのオリジナル曲をコンサートで唄わせてもらったりしました。お喋りしていますが、豊富な経験からの楽しい話題、優しい語り口、そして音楽に対してはご自身の思い描く世界に真剣に向かわれていらつしやる、そんな姿勢を間近で学ばせていただきました。一度だけと思ったLIVEなのに、あ〜ユミさんの罫にハマったかも。ところで後日、池野さんとボーカルの方のリハーサルを聴きに行った時、演奏中にピアノの蓋をバタンと閉じるお姿を拝見しました。噂は半分、本当だったみたい〜。



2005年12月14日、ジャズシンガーとして待望のリーダーアルバム「NEARNESS OF YOU/星乃けい」、2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/星乃けい」をLP、CDでリリース。オーディオファン、ジャズファンから高く評価される。

常連の参加者との共同製作です。撮影、編集はギター奏者の永瀬晋が担当。新規参加の前に、ぜひご覧ください。YouTube配信中。

音友レコード倶楽部PR動画!
「音友レコード倶楽部」をわかりやすく説明したPR動画を是非ご覧ください。

島倉 学ミュージックスクール

驚くほど歌い方が上達する
「島倉 学メソッド」

歌が人生を変える
音楽は決して貴方を裏切らない

島倉 学ミュージックスクール
プロ志望専門ヴォイス・トレーニング

30分無料体験レッスン実施中!

【レッスンスタジオ】元住吉駅西口 徒歩5分
島倉音楽スタジオ
〒211-0025 神奈川県川崎市中原区木月3-35-1 ART FLATS B1F(106号)

【お問い合わせ】
島倉音楽事務所 営業日:火曜~土曜 12:00~21:00
代表 島倉学 先生 定休日:日曜・月曜

TEL 044-567-5940 Mail: info@ms-musicsschool.com
HP: <http://www.ms-musicsschool.com/>

中国語・韓国語による国際理解講座

「日本文化に影響を受けた中国のネットスラング」
ネットスラングや現代の中国の若者の間で流行している日本文化について学びます。
●日程:10月1日(土)13時~15時 ●講師:李彤(川崎市親善留学生)



●お問い合わせ
川崎市国際交流協会
TEL 044-435-7000
FAX 044-435-7010
E-mail:kiankawasaki@kian.or.jp
ホームページ <https://www.kian.or.jp>
川崎市中原区木月祇園町2-2
元住吉駅から徒歩10分

「韓国人のもう一つの言葉」
韓国人との心のコミュニケーションをとる為には、もう一つの言葉を理解する必要があります。真の心を知るきっかけにもなる、その言葉の正体とは?
●日程:10月18日(土)13時~15時 ●講師:李泰文(詩人、語学講師)

●参加費各550円、定員30名、通訳なし
●詳細は <https://www.kian.or.jp/kx/>
●申込:ホームページ、電話、直接で(先着順で受付中)

川崎市生涯学習プラザ

第117回 ランチャタイム・ロビーコンサート

●新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となる場合があります。
●日時:2022年10月20日(木)
12:00開場/12:10開演/12:40終演予定
●場所:川崎市生涯学習プラザ ●料金:無料
●出演:La Luce(ラルーチェ)/合唱・三線・フルート・笛



●お問い合わせ
(公財)川崎市生涯学習財団
総務室 総務係
ロビーコンサート担当
TEL 044-733-5811
E-mail:concert@kpal.or.jp
川崎市中原区今井南町28-41

●来場の注意
マスク着用、連絡先記入、検温、入場制限がござります。

●予定曲目
・Mozartのさいころ遊び
・さくら
・Part of Your World(映画「リトルマーメイド」より)
・フックリ・フニクラ
・カルメン 間奏曲
・ていんさくぬ花

音楽好きの友の会(音友会)

暫くぶりの「ジャズファンの集い」を楽しみに!

LPやCDのライブ盤や音の良い盤を聴いている方々の参加が多くなりました。それに負けずと担当者も古の生録音の音源を持参してガンバっています。今回は「持ち寄り時間」でこの様な自慢の音源が聴けるかを楽しみにしています。担当はFM東京、NHK-FMでエアチェックの「ラジオ電波のサウンド」を持参と思っています。

●開催日時:10月2日(日)
開場:13時15分/開演:13時30分/閉会:16時30分
●開催会場(160名収容会場を使用)
国際交流センター・レセプションルーム
※ソフトドリンク等の持ち込み可
●参加費:1,500円 ※高校生以下¥500
※ 次回11月3日(木・祝)を予定しています。

●担当:吉井ちづ子

【来場の注意】コロナ感染拡大防止の為、参加の際にはマスク、筆記用具の持参と入場時の手のアルコール消毒と健康カードの記入をお願いします。なおコンサート会場は換気のため窓・ドアなど一部開放しながら開催いたしますのでご了承ください。

10月2日(日) Jazz Date 「ジャズファンの集い」のプログラム

10月のDJは「ジャズファンの集い」のプログラム。多くの方々のレコード、CDが楽しみながら聴ける「持ち寄りタイム」の時間を増やしました。

「持ち寄りタイム」はノンジャンルです。コレクション、秘蔵音源がありましたらぜひ聴かせてください。音友レコード倶楽部の担当者もアナログ機材で録音した40~50年前の生演奏録音、エアチェック、販売されていた2Tr/38cmのコレクション音源などを持参する予定です。



▲「クリフォードの想い出」を収録する Lee Morgan Vol.3/ Lee Morgan

ベニー・ゴルソン作品集

今なお現役として活躍する、1929年生まれサクソフォーン奏者ベニー・ゴルソン(Benny Golson)は、ジャズ史に残る数々の名曲を発表しています。心奥に染み入るような「クリフォードの想い出(I Remember Clifford)」

(1957年)を始め、モダンでキメの良さ抜群の代表曲を集めてみました。また1958年にハーレムで撮影された、ゴルソンを含む57人のミュージシャンの集合写真「A Great Day in Harlem」にまつわるエピソードも併せて紹介します。

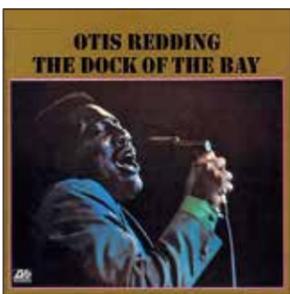


▲Benny Golson(2006)

連載25 団塊じいのジャケ買い遍歴

初めて泣けた曲、ドック・オブ・ザ・ベイ

神山 昇



ライブ写真をあしらったレコードジャケット。レコードジャケットのデザインとしては、最もオーソドックスなデザイン。でもこれが主流でした。

▲The Dock Of The Bay/Otis Redding Sundazed Music LP 5172(U.S.)

黒人の精気(魂)を表現した音楽ジャンル「ソウル」。まさにソウルミュージックと言うジャンル名には感心します。その代表的なアーティスト、オーティス・レディングが私は好きです。

テレビでソールトレンをやってる頃だから1971年か72年。ソウルなんて、それまでまともに聴いたことがありませんでした。忘れもしないあの日、親友が「いいレコードが手に入ったから聴

きにこないか」という誘いで四畳半の狭いワンルームに入ると、流れていた曲はソウルだった。でも彼が私に聴かせたいのはグラント・ファンク・レイルロード。もちろん嫌いじゃなかったし浴びる程、聴きまくった。隣人に壁を叩かれるまで。ただ、どうしても気になっていたのが部屋に入ってきた時に流れていた曲だった。

それはオーティス・レディングの代表作「ドック・オブ・ザ・ベイ」でした。この曲を録音した三日後、オーティスは飛行機事故に遭い、遭らぬ人となった。そんないわくは後日、知るのですが…。

「聞き飽きたよ」という彼を押し退けてレコードを掛けた。

色々あった感傷的な時期であったかなどと思います。学園紛争でコテンパンにのされ、初恋の彼女に振られて自暴自棄でもありました。

「ドック・オブ・ザ・ベイ」は生まれて初めて音楽で涙した曲でした。つまり共鳴しちゃった。まさに魂の歌でした。歌詞が良いですね。当時はもちろん和訳なんか出来ないからそのまんま聞いて涙したんです。ずーっと立ってから、和訳を

知った時は流石に腑に落ちました。

オーティス・レディングの曲で「トライ・ア・リトル・テンダネス」も好きです。スローな歌から入り、スネアドラムのリズム(縁)を叩いて単純なリズムを刻みそれに乗って徐々にシャウトします。

音楽に触発されて気を持ち直した私は「泣いてないで映画撮ろう」となって、たまたま訪ねてきた後輩を道連れに三人でその日の晩に車で旅に出ました。「ドック・オブ・ザ・ベイ」のような「田舎じみた港に行こう」と。

川崎から上越を經由、約900キロ。日本海の鳥取砂丘までドライブしちゃうんです。(おかげで1年間只働きました)

港でぼんやり船の出入りを眺めてるあの歌のイメージには浸れませんでした。行き着いた鳥取砂丘の観光客はまばらで、人気のない砂丘はサハラ砂漠と思うばかりの光景に圧倒されてしまいました。

四畳半の彼は後に有名美大の映像学部で教授になるという大物なんです。今でも親友であり良きライバル。

ソウル音楽が与えてくれた人生ってありだなと思う今日この頃であります。

連載01 太鼓叩きのよもやま話

パーカッショニストの役回り

藤橋 万記

初めまして。パーカッショニストの藤橋万記(ふじはしまき)です。

突然ですが、みなさん、パーカッション奏者の仕事って何だと思いますか?

というか、パーカッション奏者っていう仕事があるのか、だなんてあんまり意識したこと、ありませんよね(笑)

パーカッションという言葉は打撃という意味があつて、そこから打楽器全般の事をパーカッション、パーカッション奏者の事をパーカッショニスト、と呼びます。

オーケストラや吹奏楽団の後ろの方で、ティンパニやシンバル、小太鼓、大太鼓、木琴など、色々な楽器を掛け持ちしつつ忙しそうに演奏している人を見たことがあるかもしれません。クラシックの現場で演奏するパーカッショニストです。また、テレビの歌番組などで歌手の後ろの方で、ドラムではないけど、手で直接、色々な大きさの皮の太鼓を演奏したり、タンバリンを振ったりしての人を見かけたことがあるかもしれません。そう、後者もパーカッショニストです。

かくいう私は、10代の頃からクラシックのパーカッションの勉強を始め、20歳の頃に出合ったラテンパーカッションの魅力にとりつかれ、学校を休学し(その頃、音楽の専門学校でクラシックの打楽器科に通ってました。)キューバ・ラテンパーカッションを勉強しに行きました。オーケストラのプレイヤーになる事が自分の夢だと信じていたのですが、この温もりあるラテンパーカッションの事をもっと知りたくなりました。そして、キューバに行き、その街に溢れるラテン音楽が持つ魅力、心が沸き立つようなメロディやベースラインやリズムに、すっかり虜になってしまいました。

というわけで、私は前者のクラシックのパーカッショニストになるはずだった(?)のが、予定が狂い、ラテンパーカッショニストへの道を進んでいきました。特に、キューバ生まれのコンガという、木の樽に水牛皮が張ってある楽器と人生を歩んでいくことになりました。

20代前半の頃はその楽器の習得にがむしやらだったなあとは思います。

さて、実際に太鼓を演奏する事をお仕事にして過ごすこの日々は、ラテンパーカッションと言いつても、毎日ラテン音楽を演奏しているわけではありません。ラテン(キューバ)で生まれたコンガという楽器を主に用いて演奏しているだけで、音楽のジャンルは色々。ジャズやシャンソン、タンゴ、ブラジル系から洋楽、J-Popなど、そこにパーカッションが必要と呼ばれば、どこへでも行きます。色々な音楽に携わらせて頂いています。

もうお気付きかもしれませんが、後者のパーカッショニストの中でも、私はコンガを中心に演奏すると、...、そう、中には、コンガじゃなくて、もっとアラビックな楽器を専門にしている方や、ブラジルの楽器を専門にしている方など、楽器のチョイスが無限にあるのが打楽器なんです。なので、実はほとんどの場合、パーカッショニスト用の譜面というものがありません(笑)大概リードシートと呼ばれるメロディ譜、A4の1枚譜面をほんとに渡されるだけなんです。

そして、楽器のチョイスも、奏でるリズムもお任せ。何でも自由にやって欲しいなんて、気楽で羨ましいなって思うかもしれませんが、大変な事ですよ(笑)パーカッショニストによって全く違う世界を作っちゃう。演出できっちゃうなんて。

元々わたしは、「歌が好き」で、歌っている人の後ろで演奏する時の楽しさ、歌っている人を後押し出来たときに喜びを感じるのですが、お喋り係りというか、盛り上げ役というのでしょうか、それが上手いって、一緒に歌うように音を出した時には、やったぁと思います。また人の話を、うんうん、と聞いてあげるような、バンドの中でそんな役割を担うこともあります。



藤橋 万記(ふじはしまき): パーカッショニスト 横浜生まれ、千葉育ちのパーカッショニスト。キューバ渡航歴は10回。「歌心あるハッピーサウンド」がモットー。アフロキューバンとジャズをミックスさせた自身のリーダー作品「Got a Match」を2021年リリース。藤橋万記ショップサイトはこちら。https://makiconga.stores.jp/

と、五感を敏感にさせて、隅々まで目を光らせつつ、ニコニコしてるのが、パーカッショニストなんです(笑)

ライブやコンサートを聴く機会がありましたら、後ろの方で奮闘するパーカッショニストに注目してみてくださいね! それではまた、来月。ありがとうございました。



特別寄稿 Music Conversations 音友レコード倶楽部・音楽談義

1950年代のミュージシャン伝記映画5選

大場 明弘

Mマガジン3月号の特別寄稿でグレン・ミラーについて書かせていただいた際、映画「グレン・ミラー物語」についても触れた。1950年代はミュージシャンの伝記映画が多く作られた時代であり、あらためてこの時代の伝記映画について触れてみたい。

1. グレン・ミラー物語 (The Glenn Miller Story) (1953年制作)

この映画についてはあらためて触れておきたい。過去多くのミュージシャンの伝記映画が制作されてきたが、このジャンルでは最高の1本と評価してよいであろう。ミラー自身の生涯がドラマチックであり、ジェームス・スチュアートとジューン・アリスンの名俳優を配したこの作品は大ヒットし、日本でもグレン・ミラー・サウンドが広く知られるきっかけとなった作品でもある。

あえて残念な点は、劇中のミラー楽団の演奏がユニバーサル映画のスタジオ・オーケストラであったことだ。映像の出来の良さでミラー・サウンドの再現具合はあまり気にならないが、サウンド盤のみを聴くと、オリジナル・ミラー楽団のサウンドには遠く及ばないと感じてしまう。



2. ベニー・グッドマン物語 (The Benny Goodman Story) (1955年制作)

グレン・ミラー物語のヒットに気を良くしたユニバーサル映画は、もう一人のスイング時代の立役者、ベニー・グッドマンの伝記映画の製作を立ち上げる。脚本の元となったのはグッドマン自身が著わした「The Kingdom of Swing」(1939)である。グッドマンの幼少期から1938年1月のカーネギーホールコンサートまでが描かれている。この映画の特異な点は、本人が存命であることだ。映画製作時点でまだ40歳代であり、伝記映画として「過去の人」として描かれるのは好まないであろうし、本人存命であるが故、あまりマイナスイメージとなるエピソードは描きにくい。苦勞して人気バンドになったグレン・ミラーに比べ、貧しい仕立屋に生れながらも幼少期から天才ぶりを発揮し自己のバンドも当初から成功し、比較的順風満帆な人生を送ってきたグッドマンなので、ストーリーの起伏が乏しい。これでは薄っぺらい映画になってしまうので、グッドマンの妻と立ち上

りス・ハモンドとの結婚をグッドマンの母親が反対するストーリーを加えた、と穿った見方もできてしまうのだ。有名人の伝記映画であり、まして本人存命のこの映画で誰かがグッドマンを演じるのは注目された。グッドマン役にはテレビタレントで、自身もピアニストでもあるスティーブ・アレンに白羽の矢が立った。アレン自身は俳優ではないため、演技を酷評する評論が目につくが、筆者はそれほど下手とは思わない。一方、クラリネットはグッドマンから指導を受け、実際にある程度吹けるようになったそうである。劇中でモーツァルトのクラリネット協奏曲を演奏するシーンがあるが、元々器用なアレンであるので運指はほぼ曲に合っている。サウンドトラックの演奏はもちろんグッドマン自身である。バンドメンバーにハリール・ジェームス(tp)、ジーン・クルーバ(dr)、ライオネル・ハンプトン(vib)らを加えて、本物のサウンドを提供している。



3. 愛情物語 (The Eddy Duchin Story) (1956年制作)

1930年代から40年代にかけて活躍したピアニストでバンドリーダーの「エディ・デューチン」の生涯を描いた。エディ・デューチンは日本では全く知られていないので、「エディ・デューチン物語」とせず「愛情物語」としたのは好タイトル。タイロン・パワーとキム・ノバックを主演に置いた本作はエディ・デューチンの人となりを知らなくても第一級の作品として楽しめる。影のピアノ演奏はカーメン・キャバレロが担当し、テーマ曲となったショパンの夜想曲第2番からアレンジした「To Love Again」はその後、キャバレロの18番になった。ニューヨークのセントラルパークでタイロン・パワーとキム・ノバックがデートするシーンがあるのだが、セリフがなくバックに「アイル・テイク・ロマンス」の演奏のみが流れ、筆者の一番好きなシーンである。



4. 五つの銅貨 (The Five Pennies) (1959年制作)

コルネット奏者レッド・ニコルズの半生を描いた作品。この作品も本人存命ながら制作された。レッド・ニコルズは1920年代、ジャズ・コルネット奏者として自己のバンド「ファイブ・ペニース」を率い、若き日のグレン・ミラーやベニー・グッドマンが在籍したこともある。障害を負った娘のためにコルネットを捨て、残りの人生を娘の治療に捧げることを決意し、造船所の職工になったニコルズが再びコルネットを手にするまでを描いた。伝記物というよりヒューマンドラマである。ニコルズ役にはダニー・ケイが扮し、伝記映画ではあるがダニー・ケイのキャラクターと芸によりこれも第一級の作品となった。ルイ・アームストロングが本人役で出演。公開時は文部省選定映画にもなった。家族で楽しめる作品。



5. 情熱の狂想曲 (Young Man With a Horn) (1950年制作)

最後は純粋な伝記映画ではないが、取り上げたい。夭折したジャズコルネット奏者、ビックス・バイダーベック(1903-1931)の生涯をベースにしたドロシー・ペーカーの同名小説の映画化。主人公のトランペット奏者にはカーク・ダグラス、彼の理解者でもあるバンドシンガーにドリス・デイ、友人役のピアニストに「スターダスト」作曲者としても知られるホーギー・カーマイケルが出演。ドリス・デイは数年前まで実際にレス・ブラウン楽団のバンドシンガーであったので、当時のバンドシンガーの雰囲気を楽しめる。影のトランペット演奏はハリール・ジェームスが担当した。日本での公開時(昭和26年)、著名な映画評論家は「ビックス・バイダーベックの物語なのだから、影のトランペット演奏は、ビックスの再来とまで言われたコルネット奏者のポピー・ハケットのほうが適役である」と雑誌で語っていたが、ビックス・バイダーベック物語ではないので、別にハリール・ジェームスでも問題ない、と筆者は思っている。



これら5作品は現在もDVD等で入手可能である。どれもお薦めの作品なので、是非ご覧いただければと思う。

連載-Take 16 ふと、思い出した忘れ時の一曲?

塚田 親一

音友会の成り立ちなど、いろいろ書いて来たが「ふと」思いだした曲があったので音友会逸話は一休さん。夏には必ず流れてくる名曲、また海辺の夕暮れにはとても似合い、ロマンティストな筆者には心とむ一曲である。え!これから秋になるのに夏の曲!?。この曲は夏でも秋でも四季を通じてその時々で「表情」がありロマンティストな方々には「思い出の一曲」では無いだろうか。「引き潮/Ebb Tide」。ハーブ奏者のロバート・マックスウェルの曲でムー

ド音楽の代表作。演奏者によって曲の表情がこれほど異なる曲は無いのでは。作曲者の演奏はもちろん、フランク・チャップスフィールド楽団が有名でライチャス・ブラザーズも歌っている。筆者は荒々しい岩場の波の音から始まるジョニー・ダグラス楽団の「潮風のいざない」LPの演奏が好きである。この楽団は自身の「ジョニー・ダグラス楽団」演奏と他のオーケストラ指揮している「The Living Strings With Johnny Douglas」がある様子、筆者は後者の指揮の方である。



▲ジョニー・ダグラス「潮風のいざない」

連載73 「くじら座」日記

デジタルコンテンツ

牧野 ぐみ

水産系シンガーソングライターの牧野ぐみです。気を付けていたのですが、つい先日コロナに罹患してしまいました。幸いかなり軽症の部類でしたが、やはり発熱していた数日間起き上がれるのもしんどくてずっと寝ていました。そんな時にお世話になっていたのがYouTubeや配信ライブ。便利なのはわかってはいたのですが実はデジタルコンテンツにとっても疎く、ダウンロードもいけどやっぱりCDがいいし、手元に形が残らないものに課金することにやや抵抗があったりします。(と言っても時代の流れに抗えず、自身の作品のストリーミング配信など行っているのですが。)しかし実際自分が動けなくなってみて、スマホで視聴できる動画や音楽にとっても救われました。スマホのみで完結し、モノを持って歩いて操作の必要

のないことがこんなにありがたいとは...ひと昔前だったらただただうなされて退屈で苦痛な長い時間を過ごしていたことでしょう。ツイキャスやYouTubeなどを使って同時配信をするライブハウスは、最初は物珍しかったのですが今は当たり前のようになってきました。せっかくアクセスしてくれた視聴者の方により楽しんでもらえるコンテンツを私ももっとがんばろう!と、臥せりながらも前向きな気持ちになりました。元住吉からも今後何か発信できたらいいなと思っております。



▲YouTubeチャンネルのQRコードから



連載53 Course: Addicted to Guitar やっぱり生演奏はいいですね

永瀬 晋

お世話になっております。今月もまたギターを始めたいばかりの方にお勧めなター小ネタをソウリーヴ・ミュージック・スクール永瀬がお送りいたします。今回はレッスンはお休みで、初の教室の活動報告をさせていただきたいと思っております。マスク社会になってもう3年近く経ってしまいましたが、以前は教室で小規模ではありますがオープンマイクイベントを3、4か月に一回開催しておりまして、毎回盛況頂いております。ここ数年はイベントを開催しづらくなっていったという事もあり、ほぼ3年ほどイベントはお休みしておりましたが、7月30日に徐々に復活開催して参りました。当日は常連で出演して頂きました。

一方、初参加の方も多数ご参加頂き、お一人15分の持ち時間をがつつりと演奏して頂きました。内容も様々なジャンル、様々な楽器の演奏で、バラエティーに富んだ演奏が続く、久々に生演奏に浸っていただいた観客の皆様からも「やっぱり生演奏はいいですね」と多くの良いリアクションを頂くことができました。イベント再開はここ数年の活動の停滞もあり、重い腰を上げるのがなかなか大変ではございましたが、海外などではイベントも通常運転の国が多く、日本の音楽フェスも感染対策をし



ソウリーヴ・ミュージック・スクール Souleave Music School http://souleave-music.com/ 元住吉駅徒歩3分、武蔵小杉駅徒歩13分 チケット制 音楽教室 Tel 044-750-8992 レッソンは8:00~22:00開始迄、詳細は要連絡

MOTTON CLUB 地域の、全国のミュージシャン、そして音楽活動に関わるあらゆる人をネットワークしたい。演奏の場を創り、ライブと楽曲の発信活動を後押ししていくことが目的です。元住吉から世界に向けて配信して行きます。アーティストメンバー募集中!! 現在、登録アーティストメンバーが演奏動画を配信しています。演奏者の方で「モットンクラブ」から配信希望の演奏動画を募集しています。(近郊で企画、運営可能なスタッフメンバーを募集中です)